

第17回全国障害者スポーツ大会（愛顔^{えがお}つなぐえひめ大会）
グランドソフトボール競技実施要領

1 競技規則

平成 29 年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 チーム

- (1) チームの構成は、監督 1 名及び選手 15 名以内（男女は問わない。）とし、ほかに専任のコーチャー 4 名以内、スコアラ－ 1 名及びマネージャ－ 1 名を設けてもよい。
- (2) 監督が選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねる監督を含めて 15 名以内とする。
- (3) 申込み締切後に視覚障害区分の変更はできない。

3 競技方法

- (1) 試合は、トーナメント方式とし、3 位決定戦を実施する。
- (2) 試合は 7 回までとし、試合開始後 80 分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
ただし、準決勝、決勝及び 3 位決定戦は試合開始後 100 分を経過した後は、新しいイニングに入らない。
- (3) 同点の場合は、制限時間内において延長戦を行う。それでも同点の場合は、正式引き分け抽選により勝敗を決する。（交流戦では実施しない。）

4 服装等

- (1) ユニフォームの左袖に都道府県・指定都市名を表示すること。
- (2) スコアラ－及びマネージャ－はユニフォームを着用してはならない。
- (3) 投手が出塁したときに限り、グランドコートなどの防寒着の着用を認める。

5 試合球

試合球は、全日本グランドソフトボール連盟公認球とし、主催者が用意する。

6 組合せ

組合せは、平成 29 年 8 月に開催する愛顔^{えがお}つなぐえひめ大会競技会運営調整会議において、主催者が関係者立会いのもとに代理抽選のうえ決定する。

7 打順表等

- (1) 打順表は試合開始時刻 30 分前までに 5 部作成し、各球場の競技本部へ提出すること。

なお、打順表は、監督会議において競技本部から配布する。

- (2) 攻守順の決定は、打順表の提出の時に審判員立会いのもと決定する。

8 開始式・表彰式

- (1) 開始式は、競技開始前に競技会場で行う。
- (2) 表彰式は、競技終了後に競技会場で行い、優勝チームに優勝杯を、3位までのチームに賞状と、それぞれの選手にメダルを授与する。

9 その他

- (1) 平成29年10月27日(金)に監督会議を行い、その場において申し合わせ事項を設けることができる。
監督会議への参加者は、各チーム2名までとし、ユニフォームを着用するものとする。
なお、監督会議の時間及び場所については別途通知する。
- (2) ベンチは、組合せ表の番号が若いチームを1塁側とする。
- (3) ベンチ内へは、選手、監督、コーチャー、スコアラー、マネージャー以外は入場することができない。
- (4) 練習場所については、主催者からの指示に従うものとする。
- (5) 練習球は各チームで用意し、ロージンバッグは主催者で用意する。
- (6) ベンチ内へは、携帯電話、ラジオ等の情報機器の持ち込みを禁止する。
- (7) 荒天時他不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途定める。